

01 ネット時代の成功要因を探る

SNSで情報拡散を狙ったビーチハウス

今やTwitterやInstagramなどSNSは、特に若者がターゲットの場合、重要な集客ツールとなった。

昨年夏、若者向けの海の家をオープンした企業の多くが、PRにSNSを効果的に利用した。

あるパソコンメーカーは、由比ガ浜海水浴場のビーチハウスをプロデュース。

ソファ一席のあるVIP ROOMを用意し、同社のタブレット端末で映画が楽しめるようにした。撮った写真をプリントしてキーホルダーにするサービスも好評だった。

そして、店のツイッターの書き込みをリツイート (RT) すると抽選で700円の割引券がもらえる企画を実施。RTの回数ごとチャレンジでき、RTすればするほど当たる確率が増える。これで情報拡散を狙った。

大手レコード会社も同じく由比ガ浜でビーチハウスを開設。ハウスのことを専用ハッシュタグでSNSに投稿した人に、ビーチで役立つ防水ポーチを抽選でプレゼントした。

イスラエル生まれのボディケアブランドは、自社の人気商品をシャワールームで使用してもらい、購入できるショップを併設。ヨガやフラダンスなどのモーニングレッスンをを行い、SNSに投稿したくなるような話題を提供することで情報を拡散させた。

02 この店に学べ!

風変わりで目を引くクーポン・割引サービス

▶ 2016年12月、ピザのチェーンが意外なクーポン企画を行った。どのようなクーポンでも、他の店でも、別の業種でも、期限切れでも、書かれている割引率にも関係なく全て28%引きにした。紙のクーポンであれば、雑誌についているものでもチラシでもなんでもOK。

SNSでは「何を考えているの」と驚き呆れる書き込みが多数見られた。だが、印刷し配布する手間と費用が省け、他の店で購入する機会を奪うことができる。そして、どのようなクーポンが作られ、利用されていないかわかって、今後の参考になる。さらに、SNSで話題にもなった。実に考えられた企画である。



▶ 牡蠣に含まれるタウリンは、肝機能のサポートや血中コレステロール値を低下させる効果がある。東京と横浜で海鮮料理を提供している和風レストランはこの点をPRするキャンペーンを行った。それは、太っている人ほど安くなる「メタボ割」。

店内で測定した体脂肪率の数値がそのまま割引率になり、体脂肪率35%を超えると常に15%引の年間パスポートが発行された。

メタボリックシンドロームや肝脂肪が気になる人に向けた効果的なキャンペーンとなった。

Check! 進化するプロモーション手法に必要な基礎知識

カタログの発送に役立つサービス《前編》

販促では、DMの他にカタログやパンフレットも重要な手段となる。その発送に役立つ郵便のサービスと、6月1日からの料金改定も併せて紹介する。

● **カタログやパンフレットなどの冊子を送る**

カタログといったページ数の多い冊子やパンフレットを送付するのに優れている郵便サービスとして、「ゆうメール」が挙げられる。

ゆうメールが利用できるのは、冊子形式の印刷物または電磁的記録媒体を内容とするものを発送する場合に限られる。具体的には、書籍・雑誌、カタログ、会報、カレンダー、CD・DVDなどを送れるが、信書や手書きの手紙を同封することはできない。内容を証明するため、封筒の一部を開くか、無色透明の部分を開ける、あるいは見本を差出郵便局で提示する必要がある。

ゆうメールの料金が6月1日から改定される(別表参照)。同時に、現行のサイズ(長さ・幅・厚さの合計が1.7m以内、重さ3kg以内)が、長辺34cm以内・短辺25cm以内・厚さ3cm以内・重量1kgまでという規格に変更される。これは定形外郵便物の規格と同じ大きさである。

とすると、同じ大きさのものを定形外郵便物で送った方が安くなるケースも考えられる。ゆうメールは150gまで規格内で180円、規格外では265円。定形外郵便物は50gまで規格内が120円、規格外は200円。50g超100gまでは規格内140円、規格外220円。ということは、単純な比較だが、規格内も規格外も100gまでなら、ゆうメールより定形外郵便物が安くなる。

● **ゆうメールより大きいものに「ゆうパケット」**

ゆうメールより大きくて重いものを送る際には「ゆうパケット」というサービスがある。

サイズは、3辺合計60cm以内、長辺34cm以内、厚さ3cm以内、重さ1kg以内。カタログの他に、サンプル、衣料品、文房具、雑誌などを送りたいときにも使える。差出日の翌日から翌々日に届く(日曜・休日も配達)。

料金は厚みによって以下のように異なる。

- 厚さ1cm以内 = 250円
- 厚さ2cm以内 = 300円
- 厚さ3cm以内 = 350円

ただし、これもゆうメールと同様、信書を送ることはできない。郵便には様々なサービスがある。利用する際は、発送するもの大きさ・重量、特質に合う手段を検討する必要があるだろう。

■ **ゆうメール**

http://www.post.japanpost.jp/service/yu_mail/index.html

■ **ゆうパケット**

http://www.post.japanpost.jp/service/yu_packet/index.html

■ **ゆうメール 6月1日からの新運賃**

重量	規格内	規格外
150gまで	180円	265円
150g超 250gまで	215円	305円
250g超 500gまで	300円	400円
500g超 1kgまで	350円	450円
1kg超 2kgまで	取り扱いません	560円
2kg超 3kgまで		710円

※記事中の郵便サービスの内容・料金、URLは2017年3月現在のものです。